

ところざわ 市議会だより

No.210
今回の定例会は

12月	3月
9月	6月

Tokorozawa city council



第100回 箱根駅伝
立教大学体育会陸上競技部 第10区走者

せきぐち けんた
関口 絢太さん

新市長の新年度予算を審議

予算総額 2,129億4,070万8千円

前年度当初予算比 + 2.8% (57億5,569万8千円の増額)



3月定例会を2月20日から3月27日までの37日間開催しました。

市長から提出された令和6年度の当初予算案について、「市民の税金がどんなことに使われるのか」「本当に必要なのか」といった視点で、しっかり審議を行いました。

1 どこが変わった!? 前年度との比較

■ 一般会計 1,216億4,100万円 (+5.9%)

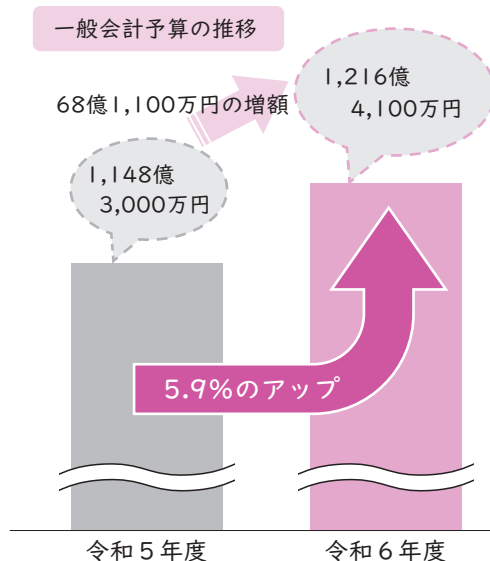
福祉やごみ処理、教育、道路整備など、市の中心的な行政サービスを行う会計。市税や地方交付税が主な財源です。

■ 特別会計 671億9,600万円 (▲1.0%)

特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計と切り離して独立して設置している会計。本市では国民健康保険、介護保険、土地区画整理事業などの6つがあります。

■ 企業会計 241億370万8千円 (▲1.5%)

独立採算による特定の事業を経理する会計。本市では病院事業、水道事業、下水道事業の3つがあります。



Point 一般会計が 5.9% (68億1,100万円) 増額した主な理由

- ・ 民生費 (子育て支援、障害者や高齢者等への福祉を充実するための経費)・・・33億3,948万7千円 増額
- ・ 衛生費 (第2一般廃棄物最終処分場整備工事等の環境保全、健康増進のための費用)・・・31億7,019万4千円 増額など

2 ギカイが注目した事業の概要

発達障害児アウトリーチ支援事業 648万6千円 (問合せ: こども福祉課 2998-9223)

発達障害が疑われる不登校やひきこもりの児童に、家庭訪問による早期のアプローチや療育的支援を行い、医療機関の受診や通所支援につなげます。



2025年大阪・関西万博 お茶が織りなす日本文化展事業 240万円 (問合せ: 農業振興課 2998-9158)

本市が誇る名産品である狭山茶の普及促進のため、2025年の日本国際博覧会(大阪・関西万博)に、入間市・狭山市・奈良県生駒市・三重県鈴鹿市とともに出展します。



いじめ未然防止対策事業 69万円 (問合せ: 学校教育課 2998-9238)

普段からいじめを起こさない学校・学級づくりが不可欠であるため、先進的な取組を行っている事例を参考に、市独自の予防的プログラムを構築して、いじめの未然防止を進めます。



市民医療センター再整備事業 5,871万5千円 (問合せ: 市民医療センター 2992-1151)

昭和51年の開設から47年が経ち、施設や設備が老朽化しています。現在の市民医療センターを運営しながら現在地で建て替えを行うため、令和6年度と7年度に新病院の設計を行います。



3 注目議案をピックアップ

議案第8号 令和6年度所沢市一般会計予算 子ども医療費助成対象年齢拡大事業

議案第27号 所沢市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

18歳までの医療費無料化へ

令和6年度事業費：1億3,565万8千円
(問合せ：こども支援課 2998-9124)

概要

子育て世帯の経済的負担をさらに軽減するため、令和6年10月から、対象児童の年齢を18歳に達した日の属する年度の末日までに拡大します。

15歳(中学3年生)まで



18歳まで

[助成対象] 入院、通院費用 [対象者数] 約8,000人(拡大分)

ギカイの視点

問 令和6年10月から対象年齢が拡大されるが、年間を通した場合、事業費の総額はどのくらいになるのか。

答 約2億円の増額を見込んでいます。

問 対象年齢を拡大するに当たって、充当した財源は何か。

答 特定の事業を削減して、その財源を充てるということではなく、市の予算全体の調整を行い、財源を確保しました。

議案第8号 令和6年度所沢市一般会計予算 小中学校給食費補助事業

小中学校給食代替食補助事業

令和6年度事業費：12億6,299万3千円
485万1千円

合計：12億6,784万4千円

(問合せ：保健給食課 2998-9249)

小中学校の給食費を無償化します

概要

保護者が負担する学校給食費を補助するとともに、アレルギー等で弁当を持参する児童生徒の世帯に学校給食費相当額を補助し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

実施期間：令和6年4月から(期限は設けない)



ギカイの視点

問 食材費が急激に上がってくる可能性が高いと思うが、予算計上の際に想定しているか。

答 予算については、今年度の給食費に物価高を想定した額をのせて計上していますので、予算額の中で給食のメニューを考えていきます。さらなる物価上昇の際には補助金等の活用も検討していきます。

問 市長公約とはいえ、将来にかけて財政的な負担が相当かかると思うが、庁内で議論はあったのか。

答 所沢市総合計画実施計画を策定する中で、庁内の調整会議で審議され、最優先で取り組むべき事業になりました。

4 予算常任委員会で 令和6年度所沢市一般会計予算 に付帯決議※

新年度予算案は予算常任委員会に付託され、5日間にわたり詳細な審議を行いました。
委員が様々な質疑を行い、委員会最終日には予算案に対して、委員会として付帯決議を付しました。

地方自治体の予算は限りある財源の中で編成されるものである。

令和6年度の当初予算では、近年社会保障費が増加していく中で、自然増を含め大きく伸びている。

市長公約である市単独予算も約14億円の増加となっており、令和7年度以降もさらに増加し継続していくことが見込まれる。

また、年度間の財源の調整するための財政調整基金残高も当初予算編成後、約12億円と大きく減少している。

社会保障費は必要であるものの、このまま推移すると一段と財政状況は厳しくなる結果、市民生活にも影響を及ぼすことが危惧されることから、予算編成に当たっては、以下の事項について特段の配慮を求める。

記

- 1 既存事業の見直しや財源の確保など、健全財政の継続的な維持に努めること
- 2 市民全体に配慮した予算編成に努めること
- 3 市単独事業については、適正な受益者負担を考慮するなど、慎重な議論の上、予算化するよう努めること

※ 付帯決議：案件の議決にあたって付随的に付けられる意見や要望の決議で、委員会における事実上の意見表明です。長等にこれを尊重する政治的、道義的な責務を迫らせるにとどまり、法的な拘束力を有するものではありません。

【討論】議案第8号 令和6年度所沢市一般会計予算に賛成・反対



反対 花岡議員

ガバメントクラウド※には3つの問題がある。一つ目は、今後自治体独自のカスタマイズ（仕様変更）が行いにくくなること。二つ目は、経費の問題である。運用の利用料は現行の自治体システムよりも高額になる可能性がある。三つ目は、プライバシーの観点である。集積した情報は攻撃されやすく、一度漏れた情報は取り返しがつかない。

(※ ガバメントクラウド：各自治体で開発・運用している業務システムをまとめて、ひとつのクラウド上で共通化・標準化した上で監視運用できるようにするものです。)



賛成 長岡議員

市長公約の学校給食費無償化、子ども医療費助成対象年齢拡大事業などが実現されている。この影響で学校の校舎の長寿命化などの費用が捻出できるか懸念事項ではあるが、第一期に改修を計画している林小学校、上新井小学校、それ以降に計画される改修も、引き続き安心・安全に過ごせるように予算を計上していただきたい。



賛成 齊藤議員

給食費の無償化は家計の助けになる大変ありがたい事業だが、小中学校47校の給食を一気に無償化にすることは、毎年約13億円の予算が必要になり、それに合わせてほかの予算を削らなければならない。1年間実行した後、財政やほかの事業との兼ね合いを考慮した上で、令和7年度以降も継続するかどうか、慎重に検討してもらいたい。



賛成 前田議員

これまで維持できたものが維持できなくなる、そうした時代の先行きが不透明な中、市民サービスの充実に取り組みつつも、安易なバラマキ競争に走ることなく、基礎自治体としての持続可能性の確保に向けて、あらゆる事業の費用対効果を検証し、受益と負担のバランス、新たな財源の確保など、様々な視点から常に見直しを行い、改革をさらに進めていただきたい。

【討論】議案第43号に賛成

議案第43号

所沢市教育委員会委員定数条例を廃止する条例制定について

(問合せ：教育総務課 2998-9232)

概要

現在5人となっている教育委員会委員の定数を、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第3条に規定する4人に見直すため、本条例を廃止します。



賛成 荻野議員

平成25年3月に現行の条例が制定されてから11年の歳月が流れたが、この間の教育委員会委員の人選を振り返ってみても、当初期待したような人材の参画が実現することはなかった。かつて定数増に賛成した経緯はあるが、法の定める定数に戻すこと自体は理解できるものである。今後の委員の任命に当たっては様々な分野で高い専門性や見識を有する人材からも選任されることを期待する。

人事関係

議案第52号 副市長選任の同意を求めることについて

なか むら とし あき
中村俊明氏(松郷/再任)

総務経済常任委員会の
会議録はコチラ➡



徹底審議

副市長の任期満了により、後任として、引き続き、現副市長が適任として選任したいという市長の提案に対して、本議案は総務経済常任委員会に付託され、委員会審査を行いました。また、説明員として小野塚市長、中村副市長の出席を求め、質疑を行い、無記名投票により同意すべきものと決しました。

問 人事を一新し、新しい所沢市をつくっていかうとの考えにはならなかったのか。

答 市長も変わり、副市長まで変わってしまったのは、新しいことはできたとしても、継続していかなければならない部分を見落としてしまいかねない。中村副市長はそれをサポートしてくれる唯一の経験者であり、候補者である。

審議の結果 ➡ 本会議で無記名投票の結果、選任について同意することに決しました。

議案第53号 監査委員選任の同意を求めることについて

いし その まさ のり
石其政則氏(花園/新任)

諮問

諮問第1号

産業廃棄物処理業計画書(処分業)に係る意見を求めることについて

諮問第2号

産業廃棄物処理業計画書(収集運搬業)に係る意見を求めることについて

令和6年2月29日に建設環境常任委員会で現地調査を実施し、同日に協議した結果、諮問第1号及び諮問第2号に対し、全会一致、意見を付し回答すべきものと決しました。

意見の全文はコチラ➡



議員提出議案

議員提出議案第 1 号

国立劇場の早期再開場を求める意見書について

昭和41年（1966年）の国立劇場の開場は、文化界や演劇界のみならず、近代日本の悲願といっても過言ではない画期的な出来事であった。それ以来、国立劇場は我が国の伝統文化の根幹を担う最高峰の劇場として、歌舞伎や文楽、日本舞踊などの伝統芸能の公演や、その担い手たる後継者の養成という大きな役割を果たしてきたが、老朽化による建替えのため、昨年10月末に閉場した。

しかしながら、再整備事業の入札が二度にわたって不調に終わり、令和11年度末を目指していた再開場の延期は避けられず、今後の見通しが全く立たない状況になっている。そのため、伝統文化の重要な拠点の空白期間が長引くことにより、その保存継承に甚大な影響をもたらすことが懸念されている。

盛山正仁文部科学大臣も本年1月30日の記者会見の中で国立劇場の現状について、「これは忌々しき事態」と発言されている。また、2月16日に日本記者クラブで行われた会見において、伝統芸能の各界を代表する実演家の方々がそれぞれの立場から窮状を訴えられた。

国立劇場は日本人の品格や風格、日本の歴史様式を感じさせる象徴的な劇場であり、国の誇りと国民の心の豊かさを保つために必要不可欠な存在である。

よって、国の責任において、関係省庁が連携し、柔軟な発想も取り入れながら、国立劇場の一日も早い再開場が実現するよう全力で取り組むとともに、伝統芸能・伝統文化の着実な継承のために必要な措置を講じるよう強く要請する。

令和6年3月定例会 審議結果

徹底
審議

市長提出議案(53件)

■賛否の分かれた議案等 ■については、議員別賛否一覧をご覧ください

議案番号	議 案 件 名	付託委員会	結 果	
議案第 3 号	令和5年度所沢市一般会計補正予算(第9号)	予 算	原案可決	
議案第 4 号	令和5年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算(第3号)			
議案第 5 号	令和5年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計補正予算(第3号)			
議案第 6 号	令和5年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)			
議案第 7 号	令和5年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)			
議案第 8 号	令和6年度所沢市一般会計予算			
議案第 9 号	令和6年度所沢市交通災害共済特別会計予算			
議案第10号	令和6年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計予算			
議案第11号	令和6年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計予算			
議案第12号	令和6年度所沢市国民健康保険特別会計予算			
議案第13号	令和6年度所沢市介護保険特別会計予算			
議案第14号	令和6年度所沢市後期高齢者医療特別会計予算			
議案第15号	令和6年度所沢市水道事業会計予算			
議案第16号	令和6年度所沢市下水道事業会計予算			
議案第17号	令和6年度所沢市病院事業会計予算			
議案第18号	所沢市犯罪被害者等支援条例制定について	市民文教		
議案第19号	所沢市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例制定について	建設環境		
議案第20号	所沢市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例制定について	総務経済		
議案第21号	所沢市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第22号	災害派遣手当等の額に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第23号	所沢市非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第24号	所沢市一般職員の給与等に関する条例及び所沢市現業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第25号	所沢市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市民文教		
議案第26号	所沢市安全・安心な学校と地域づくり推進本部条例の一部を改正する条例制定について			
議案第27号	所沢市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について			健康福祉
議案第28号	所沢市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第29号	所沢市重度心身障害児等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について			

議案番号	議 案 件 名	付託委員会	結 果
議案第30号	所沢市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉	原案可決
議案第31号	所沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第32号	所沢市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第33号	所沢市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第34号	所沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第35号	所沢市病院事業の設置等に関する条例及び所沢市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	建設環境
議案第36号	所沢市環境審議会条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	
議案第37号	所沢市自転車駐車場条例の一部を改正する条例制定について	市民文教	
議案第38号	所沢市工場立地法地域準則条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	
議案第39号	所沢市建築・開発関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	
議案第40号	所沢市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	建設環境
議案第41号	所沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について		
議案第42号	所沢市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	総務経済
議案第43号	所沢市教育委員会委員定数条例を廃止する条例制定について	市民文教	
議案第44号	所沢市第2一般廃棄物最終処分場(やなせみどりの丘)建設工事請負契約締結についての一部変更について	建設環境	可 決
議案第45号	所沢駅ふれあい通り線整備工事(その5)請負契約締結についての一部変更について		
議案第46号 議案第48号	市道路線の認定について		
議案第49号	市道路線の廃止について		
諮問第1号	産業廃棄物処理業計画書(処分業)に係る意見を求めることについて		
諮問第2号	産業廃棄物処理業計画書(収集運搬業)に係る意見を求めることについて		
議案第50号	令和5年度所沢市一般会計補正予算(第10号)	—	原案可決
議案第51号	令和6年度所沢市一般会計補正予算(第1号)		
議案第52号	副市長選任の同意を求めることについて	総務経済	同意する
議案第53号	監査委員選任の同意を求めることについて	—	

議員提出議案(1件)

議案番号	件 名	結 果
第1号	国立劇場の早期再開場を求める意見書について	原案可決

議員別賛否一覧

議案に対する各議員の賛否を表示しています。

賛成：○ 反対：×

議案番号	自由民主党・維新・ 参政・無所属の会					公明党					至誠自民クラブ					日本共産党				市民クラブ 未来				さきがけ		立憲リベラル の会	立憲民主党・ れいわ新選組								
	齊藤 かおり	神戸 鉄郎	佐野 允彦	大庭 祥照	前田 浩昭	入沢 豊	石原 昂	植竹 成年	大久保 竜一	川辺 浩直	亀山 恭子	山口 浩美	福原 浩昭	谷口 雅典	大石 健一	大館 隆行	秋田 孝	斎藤 由紀	小林 澄子	中井 めぐみ	花岡 健太	矢作 いづみ	松本 明信	粕谷 不二夫	中 毅志	青木 利幸	島田 一隆	長谷川 礼奈	荻野 泰男	石本 亮三	末吉 美帆子	長岡 恵子	赤川 洋二		
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	賛成18票、反対2票、白票12票(無記名投票による)																																		

※4月1日以降の会派構成を記載しています。

3月定例会での

一般質問



議員が自身の政策提案も含めて、市に対して考えを聞くのが一般質問です。皆さんの生活にかかわる内容がきつとあります。

※各議員の一項目をダイジェスト版でお知らせします。すべての質問項目や動画は、市議会ホームページで公開しています。



↑動画はコチラ

トトロも含めて旧庁舎・文化会館跡地の活用を



立憲リベラルの会 末吉美帆子

Q 宮崎駿監督が2回目のアカデミー賞を受賞した。所沢はトトロが生まれたまちだが、所沢には記念グッズが買える場所が少なく、とても残念である。トトロ関連はスタジオジブリの許可が必須だと思うが、スタジオジブリと連携し、旧庁舎、文化会館の跡地の利用も含めて、トトロ記念館や宮崎駿記念館などのミュージアムの建設を検討してみているのか、見解を伺う。

A 本市は、となりのトトロの構想が生まれた場所であり、トトロとゆかりのあるまちである。旧庁舎、文化会館が位置する旧町地区は大きな可能性を秘めた場所であり、市民にとって宝ともいえる場所だと思っている。旧庁舎、文化会館の跡地活用については、トトロも含めて、市の魅力や可能性も模索しながら、手段や考え方を限定せずに、引き続き検討していきたい。

教科書採択についての所見



自由民主党・維新の会 参政・無所属の会 藤かおり

Q 神話教育は、我が国の国民精神の基礎となるものだと思う。この先、しっかりと日本人としての誇りを持てるよう、教育の場で教えられるように考えていかなければならないと思う。学習指導要領には、「歴史的分野の中で、神話伝承などの学習を通じた、当時の人々の信仰やものの見方などに着目させるよう留意する」と、神話にふれるように書いてある。現教科書は、

A 文科科学省の方針と異なっているが、神話を教えるという点については、教育長の所見を伺う。

A 神話のもととなる古事記や日本書紀は、言うまでもなく重要な歴史的資料である。古代の人々の信仰や生活、考え方などを知ることができることから、取扱いには十分配慮しつつ、子どもたちにも神話にふれる機会をつくっていきけるのではないかと思う。

過去の施政方針演説と比較して



立憲リベラルの会 石本 亮三

Q 年に一度の施政方針演説は、市民にメッセージを送る貴重な機会と考えている。市長就任後、初めての施政方針演説を聞いて感じたことは、市長選挙のキャッチコピーだった「所沢を変える時が来た」「スピード感ある市政」の2つの用語が全くなく、何と説明が短く、何と説明が短いということ、過去30年間の施政方針の平均文字数の約40%を切っている。何か考えがあつて、

A 今回の施政方針演説を短くしたのは、市長の見解を伺う。施政方針の作成に当たっては、全ての事業を列挙するのではなく、要点を絞った構成とすることで、聴いていただいている方に、分かりやすく簡潔な内容にまとめた結果、今回の分量になったものである。次年度以降も、全体の分量を含め、聴いていただく方にとって、分かりやすい構成を心がけていく。

子育てしやすいまち 待機児童ゼロに向けて



立憲民主党・新選組 赤川

Q 本市は、日本一子どもを大切にすまちと言いながら、令和5年度の保育の待機児童数は52人で、埼玉県でワースト1位である。学童の待機児童数は337人で全国ワースト2位で、ワースト1位の千葉県船橋市は338人だが、人口規模からすると、全国で実質ワースト1位である。政治姿勢として、待機児童をいっつまでにゼロにするのか、市長の見解を伺う。

A 公約にも掲げているが、待機児童の解消は重要な課題であると捉えている。就労などにより、保育園や放課後児童クラブを必要とする家庭が適切に利用できるような待機児童解消にこれからも努めていく。なお、社会情勢の変化や潜在的な保育需要の影響も見極める必要があることから、待機児童がゼロになる時期を具体的に示すことは難しいと考える。

生活困窮者支援と食品ロス削減を

生活困窮者支援と食品ロス削減を



さきがけ 荻野 泰男

生活困窮者支援と食品ロス削減を両立させる取組として、コミュニティフリッジの設置が広がっているが、その動きをどのように認識しているのか。

コミュニティフリッジは、みんなの冷蔵庫とも言われ、ひとり親家庭や生活困窮にある、子どものいる世帯が、時間や人目を気にせず、都合がよい時に食料や日用品を取りに行ける仕組みのことである。具体的には、特定の場所にスーパ

ーや商店などで消費し切れない食品や日用品を置き、登録した利用者が電子ロックを開錠し、入店後、必要な品物をバーコードを読みとり利用できることになっている。コミュニティフリッジは、事業所やNPO団体が主体となって運営しており、団体から話が来た際には、関係機関と十分な協議を行い、市としてどういった関わりができるか考えていく。

国道463号の整備について



市民クラブ 未来 明信 松本

日本一のケヤキ並木を誇る国道463号の市内区間で、このたび多くのケヤキが伐採されたが、その理由は。また、東京狭山線の松郷交差点の整備がアンダーパスに決まったとの情報が入ってきたが、工事着手の見通しを伺う。

国道463号を所管する県に確認したところ、巨木化し、植栽間隔が狭くなっているケヤキを、適正な間隔での並木とするために

伐採を行っているとのことである。都市計画道路東京狭山線と国道463号の松郷交差点の工事着手の見通しについては、国道463号は都市計画道路名では、宮本柳瀬線となるが、本年3月5日に平面交差から立体交差への都市計画道路の変更の告示をしたことから、今後、構造物等の詳細設計を実施した後、工事に着手する予定とのことである。

改良すべき踏切道の対策を



至誠市民クラブ 秋田 孝

市内には、踏切道改良促進法に基づき改良すべき踏切道が9か所指定されている。所沢駅周辺でも多くの改良すべき踏切道があるというところは、連続立体交差事業や高架化などを考えるを得ないと思うが、見解を伺う。

連続立体交差事業となると、事業規模から、県が主体となった都市計画事業になると考えられる。所沢駅周辺では、既に所沢駅が橋上化され、一体となった

商業施設が造られていることや、七世橋(旭町)や所沢陸橋などが立体交差化していること、所沢駅ふれあい通り線が事業を実施中であることなどの状況を踏まえると、連続立体交差事業は難しいと考えられる。立体化する場合は、単独による立体交差化を進めることが望ましいと認識しているが、踏切道改良協議会で協議を進めていくものと考えている。

不登校児童生徒の復帰支援を



さきがけ 長谷川 礼奈

不登校の期間が長期化するのと復帰が難しくなると思うが、学習以外の活動に参加できる取組はあるか。また、いじめなどの問題で教室に居づらくなった児童生徒に対して、本人が希望した場合、年度内でクラス替えをすることはできないか、見解を伺う。

相談室や保健室への登校や部活動、行事のみの登校など、各学校ではできる限りの努力をして、個々に応じた様々なオプションを

用意して、学校とのつながりを途切れさせないように対応している。児童生徒本人や保護者と相談しながら、学習以外の活動の場も提供することで、学校とのつながりを途切れさせない関わりを大切にしている。クラス替えについては、各学校で、様々な要素を考慮して学級を編成しており、年度の途中で学級を替えることと考えると児童生徒への影響は大きいと考え、慎重に対応すべきものと考えている。

子どもたちが安心して過ごせる環境を



党共産 日本 井 めぐみ

プレハブの放課後児童クラブは何施設あり、その耐震性は確認しているのか。また、プレハブ施設の改修時期について、環境や保育見対策を含め、どのように変えていくべきだと考えているか、見解を伺う。

本市には、プレハブ工法による放課後児童クラブは19施設あり、現行の施設で最も古いものは、平成4年2月に建築された若松児童クラブである。この施設

は、昭和56年6月以降に建築されているため、新耐震基準を満たしており、耐震性は特に問題ないものと認識している。放課後児童クラブの施設整備に当たっては、まずは学校施設の活用を第一に検討し、それが難しい場合には、既存施設の整備や民設児童クラブの設置など、施設の状態に応じて適切な手段を検討し、環境整備や定員確保に努めていく。

保育の認定事由 労働時間の必要要件の引下げを



新・維新の会 自由民主党 神 参政 無所属 神 参政 無所属 神 参政 無所属

一日実働4時間以上が大変なハードルになっているとの話を聞くと、保育の必要性のうち、労働要件を一日実働4時間以上、月16日以上かつ実働64時間以上勤務することとした根拠は。また、来年度、労働要件の引下げを検討しないのか、見解を伺う。

保育の必要性の労働要件は、国の法令では一カ月に48時間から64時間までの範囲で、市町村が定める時

間以上労働することを常態とすることと示されている。本市では、一日のフルタイム勤務8時間の半分となる4時間以上、一カ月の半分以上となる16日以上、合計64時間以上の労働を常態とするものとして、条例等に定めている。労働要件の引下げについては、待機児童が発生している本市の状況を踏まえると、労働要件の見直しは、現時点では難しいものと考えている。

シルバー人材センターの会員が地域で活躍するための環境づくりを



自由民主党・維新の会
参政・無所属の会
石原 昂

Q シルバー人材センターの大きな意義と役割は、高齢者の就業機会の提供とともに、これまで長年にわたりに培われた経験を、地域社会のために発揮できる生きがいの機会の提供を行っていくことにもあると考えている。シルバー人材センターの会員は、本市を舞台に就労される方として、最高の人材であり、今後も積極的に就労や活躍の機会を創出してもらいたいと考えるが、見解を伺う。

A シルバー人材センターの会員の方々のこれまでの経験や活力を生かした地域貢献を重要なものと考えている。今後の就労や活躍の機会の創出については、シルバー人材センターでは積極的に民間企業への営業活動や、市内のイベントなどでのセンター事業のPRを実施していると伺っている。引き続き、業務委託を通じた雇用や新たな活躍の場の創出の検討など、シルバー人材センターの支援を行っていく。

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を



公明党
大久保 竜一

Q 本市では、各部署による業務の改革、改善事例の発表の場として、平成16年度から有言実行発表会を開催しており、令和5年度で19回目を迎えた。今回、12事例の発表があり、「書かない窓口の導入」は、市長賞を受賞されたが、選定理由を市長に伺う。

A 本事例を市長賞に選定した理由だが、まずは、何よりも市民にとって利便性が高まることが期待された理由である。からである。その上で、所属の枠を超え、全庁的な取組を進展させたこと、市役所の顔とも言える窓口業務に関する改善であり、職員にとって有益な改善事例であったこと、そして、市としても注力すべき課題であったDXを活用した取組であったこと、さらには、国の交付金を有効活用し、導入費用が市の持ち出しがほぼゼロだったことが主な選定理由である。

健全財政の維持・継続を



市民クラブ
未来 利幸
青木

Q 市長選挙で、子育て政策を進めることにより、子育て世帯が流入することになり、収入が増えると言っていたが、その根拠は何か。市の財政が厳しくなってきた場合、公約の延期や変更、取消しなどの選択肢もあるのか。また、これからの本市のこと、市民のことを考えていかなければならないと思うが、無料化政策を続けていくのか、市長の見解を伺う。

A 公約に掲げさせていた給食費や医療費の無料化などの様々な子育て施策を進めていくことは、子育て家庭の増加につながり、その結果、生産年齢人口も増加し、個人市民税などの増収が増えると考えている。しかしながら、公約に掲げていたいただいた政策については、財政状況を勘案しながら、実施に向け検討を進めていく。

所沢駅西口ショッピングモールの開業に向けた安全対策の徹底を



自民クラブ
健康 至誠
大石

Q 開発事業者は、交通渋滞対策で、繁忙期の誘導員の配置・増員を掲げている。商業施設の入出口だけではなく、南小学校入口、所沢高校入口、駒形交差点、南小学校や所沢小学校周辺など、開発事業者の誘導員を配置すべきではないか。また、オープン前に所沢駅周辺まちづくり連絡協議会で、開発事業者から交通安全対策について説明してもらい、地域が望む安全対策の徹底を図るよう、要望すべきではないか。

A 要所となる交差点への誘導員の配置だが、これまでも開発事業者に意見を伝えてきたが、現時点では警備を行う会社が未定であり、具体的な配置の方針は決められないとのことである。今後、警備会社が決まった段階で、具体的な誘導員の配置を審議していく。また、所沢駅周辺まちづくり連絡協議会に限らず、地域の意見をしっかりと把握し、適切な対応を図るよう開発事業者に伝えていく。

学校への思いが伝わる周年行事の検討を



公明党
川辺 浩直

Q 美原小学校、美原中学校は、今年で50周年を迎え、地元から何かお祝いの思いを伝えられないかとの声や寄せられている。小中学校の周年行事の企画・運営はどのような方が行っている、今までのようなことをやっていたのか。学校周辺の地域とのつながりを深めるような企画をしたことがあるのか。

A 実行委員会を立ち上げ、職員を含め、歴代PTAの役員、後援会の方を委員として組織し、行っている。周年行事の内容としては、記念式典の開催、航空記念写真の撮影、記念誌や記念グッズの作成、社会で活躍している卒業生の講演会、記念制作、タイムカプセル、記念植樹など、保護者や地域とのつながりを深める機会となっている。

スピード感を持った待機児童の解消を



自民クラブ
隆行 至誠
大館

Q 令和5年9月定例会の一般質問で、保育需要の高いエリアや年齢に対応できるように、保育施設の新設や既存施設の定員増など調整を行っているとの答弁だったが、実情に結びついていない。市長もスピード感ある市政と言っていたので、これからさらに加速させる必要があると考えるが、見解を伺う。

A 本年4月の保育施設の整備状況だが、保育需要の高いエリアの所沢地区と小手指地区に1園ずつ地域型保育事業所を新設するとともに、既存の保育施設の定員増や幼稚園から認定こども園への移行により、新たに合計で1-3人分の定員を確保した。また、令和7年4月の開園を目指した認定こども園の移転に伴う増設の施設整備により49人分、既存施設を活用し30人分の保育枠の調整を進めていく。今後も、保育需要を見極めながら待機児童対策に努めていく。

公園や通学路に
防犯カメラの設置を



自由民主党・維新の会
参政・無所属の会
入沢 豊

Q 狭山市では市民、特に子どもの安全を守るために、狭山市駅や入曽駅など4つの駅の周辺と通学路など100か所に、リース料1,500万円の契約により防犯カメラを設置することである。この程度の予算で安全安心な街づくりをアピールできるが、本市でも同様の事業を検討できないか、市長の見解を伺う。

A 防犯カメラは、録画機能が あるものは、映像が証拠として有用で犯罪捜査に協力できることや、録画機能がない場合でも、設置することにより犯罪の抑止効果が期待できるなどのメリットが挙げられる。その一方で、プライバシー保護への配慮や防犯カメラの管理者に対する責務を規定することが重要であると考えており、まずは、狭山市を含めた他自治体の事例を調査研究していきたい。

保育士確保に向けた
支援の推進を



自由民主党・維新の会
参政・無所属の会
中 未毅志

Q 3月定例会の記者会見で、市長は保育士支援として、保育士等に対する給与改善費補助金を現状の23,500円から28,000円に引き上げると発表した。前市長は公約で1万円引き上げ、33,500円にする と提示していたが、これに近づける金額、または超える金額の支援を実施する考えはあるか、市長の見解を伺う。

A 保育士の給与改善については、県内の同規模自治体ではトップクラスとなる28,000円としたものである。このほか、奨学金返済支援や宿舍借上げ補助などにより、保育士支援策の充実を図っている。保育士不足については、喫緊の課題と捉えているので、財政状況を踏まえながら、でき得る手段を様々、検討し、引き続き保育士確保に努めていく。

市長タウンミーティング
インターネット配信の
早期実現を



自由民主党・維新の会
参政・無所属の会
前田 浩昭

Q 市長タウンミーティングで実施しているアンケートで、圧倒的多数でインターネット配信を望んでいるという結果が出た。この結果をどのように受け止め、いつからインターネット配信を開始するのか、市長の見解を伺う。

A インターネット配信は、市長タウンミーティングに参加できない方、特に若い世代には視聴が手軽なことから、市長タウンミーティングを広く周知する手段として有効なものだと考えている。その一方で、プライバシーへの配慮や自由な発言ができなくなるといった心配の声もあったことから、まずは、タウンミーティングの冒頭の市長の説明部分の映像を配信する準備をなるべく早く進めていきたい。その後、どのような方法なら可能なのかを研究し、実施に向けて取り組んでいく。

介護職の給与の引上げを



自由民主党・維新の会
参政・無所属の会
小林 澄子

Q 「介護産業は地域経済の核となる」との考えから、介護職の給与の引上げが投資になるとの視点が重要だと考えるが、市長の見解を伺う。

A 介護に携わる方の消費拡大が地域経済を活性化するという視点があることは認識している。その上で、大切なのは介護を必要とされている方が適切にサービスを受けられ、また、そのためのサービスの担い手がしっかりと地域に確保されていることだと考えている。介護報酬については、国の制度でもあり、市独自の取組は難しいが、介護に携わる方が今後も地域で働き続けてもらえるよう、介護職の魅力の発信や人材定着につながる研修の実施、介護現場の事務負担の軽減など、地域での介護人材の確保と制度の安定的な運営に向けて、今後も市としてできることに取り組んでいく。

子育て環境の変化に適応した
支援策の検討を



自由民主党・維新の会
参政・無所属の会
谷口 雅典

Q 千葉県松戸市では、保育園を利用していない2歳未満の子どもを育てる家庭や妊婦を対象に、家事ヘルパーが家庭を訪ねて、家事支援と同時に育児支援に際して家事支援サービスを提供している。今の時代の子育て環境を総合的に考慮した場合、このような取組も今後検討していく必要があると考えるが、見解を伺う。

A 本市では、現在、保護や支援を要する児童や妊婦のいる家庭に対して助産師を派遣する養育支援訪問事業、ひとり親の方が急病のときなどにホームヘルパーを派遣して日常生活の支援を行うひとり親家庭日常生活支援事業といった、一定の要件に基づき家庭を訪問するタイプの子育て支援事業を実施している。これらの既存事業を活用しながら、子育て世帯訪問支援事業も参考に、今後も子育て家庭の、よりよい支援に努めていく。

商店街活性化
自助努力の意識を促すための
施策を



自由民主党・維新の会
参政・無所属の会
佐野 允彦

Q 地域のニーズをしっかりと押さえてマーケティングを行えば、どこの商店街であっても復活の余地があると考えている。本市として商店街活性化の取組をどのように考えているか、見解を伺う。

A 本市の商店街活性化の取組については、アーチャ歩道などの整備、夏祭りなどのイベントに係る費用、街路灯の電気料などに対する補助を行っている。また、

出店を促すものとしては、商店街内の空き店舗への新規出店事業者に対する補助を行い、地域の特性を生かした魅力ある商店街づくりを推進している。これまでに補助金を活用した空き店舗への出店は21件あり、その全ての事業者が地元の商店街に加入し、商店街活動に参加している。今後、地元商店街の意見を伺いながら、その時代に即した支援を行っていききたい。



带状疱疹ワクチン接種の一日も早い実施を



党 明浩 山 美

Q 全国で349の自治体が带状疱疹ワクチン接種への助成を実施している。県内では人間市を含む16自治体を実施しており、狭山市、飯能市も高齢者のワクチン接種や医療費の費用負担が大きいとの理由から、令和6年度から助成を開始する。財源など様々配慮すべきものがあると思うが、本市でも一日も早く助成を実施すべきだと考えるが、市長の見解を伺う。

手話言語条例の制定を



自 誠 由 齋 藤

Q 所沢市障害のある人もない人も共に生きる社会づくり条例では、手話言語に軽く触れている程度である。共生社会の実現や手話文化など多様な文化を大切にする見地からも、本市でも手話言語条例の制定が必要だと考える。条例制定を求める声は10年前からあるが、市長の見解を伺う。

子どもたちが遊具を楽しむことができる環境整備を



党 明恭 龜 山

Q 学校遊具は、バランス感覚や筋力、柔軟性、空間認知能力などの身体的な能力を鍛えたり、遊具を順番に譲り合うことで社会性を育むなど、子どもたちの心身の成長にとっても役立つ。しかしながら、小学校の校庭では、遊具の減少や老朽化が進んでおり、子どもたちのニーズや専門家の意見を考慮した上で、公園が不足している地域や遊具の状態が悪い学校から優先的に遊具を新設してほしい。学校遊具の今後の計画も含め、どのように考えているか、見解を伺う。

公約に掲げたごみ有料化反対の立場の堅持を



産 共 健 太 日 本 花 岡

Q 所沢市一般廃棄物処理基本計画(素案)に、市民、事業者、市の連携という項目に対し、市の役割に資源化、ごみ有料化などの減量化方策の検討という記述があった。市と事業者、市民の努力によって、本市のゴミは減少傾向にある中で、市民の経済的負担が増える有料化は望ましくないと考えるが、市長はごみの有料化反対の立場を堅持するのか、見解を伺う。

市民生活に欠かせない水道料金引上げの見送りを



産 共 づ み 日 本 失 作

Q 埼玉県第5次企業局経営5ヶ年計画では、県水の料金引上げを進める内容となっている。所沢市水道事業経営計画には、20%の料金改定率を設定することで、収支のバランスが取れた黒字経営になると記載されているが、市の今後の計画では水道料金の引上げが前提となっているのか。

1日も早い復興を願って 2月14日



能登半島地震の被災地を支援するため、島田議長と福原副議長が石川県東京事務所を訪問して全議員から集めた義援金をお渡ししました。

議会を傍聴してみませんか

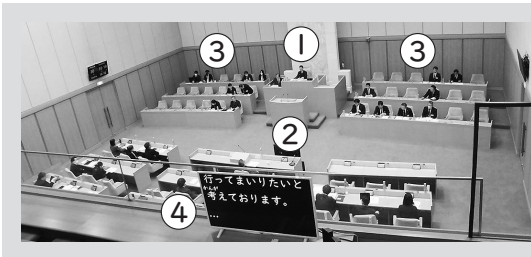


市議会の本会議・委員会はどなたでも傍聴することができます♪

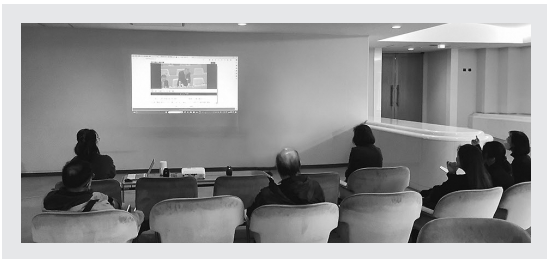


議場を体験

本会議の開催日は、傍聴席で議場の緊張感を体験できます。
33人の議員の質疑・討論等や市長等の答弁の様子を見ることができます。



- ① 議長席
- ② 演壇（議員や市長等が発言する時に立つ場所）
- ③ 理事者席（市長、副市長、教育長、水道事業管理者、部長等が座る席）
- ④ 字幕専用モニター（傍聴席）



もっと気軽に

議会棟ロビーでは、本会議のライブ中継映像を放映しています。



外出先でも視聴できます

本会議のライブ中継映像や見逃してしまった過去の録画映像を、市議会ホームページで視聴できます。パソコン、スマートフォン、タブレット端末などでご覧ください。



《議会中継のページはコチラ》



もっと便利に

ライブ中継映像では、音声認識AIによるリアルタイム字幕をご覧いただけます。



令和6年6月から、本会議の録画映像にも会議録データが表示されます。

●傍聴希望の際は、市役所低層棟3階議会事務局で受付してください。

ギカイレポート

議会運営委員会



《報告書》

行政視察

1月18日 ▶ 1月19日

委員長の
ひとこと



横須賀市議会(神奈川県)

テーマ「通年議会における議会運営」

横須賀市議会では、請願や議員提案の臨時議会開催の請求は現在のところないが、臨時議会として開催した場合には、少なくとも議会事務局を含めた職員の負担になることが分かりました。

また、通年会期制の導入前に想定していなかったことを、導入後に決めたこともあり、所沢市議会として職員の負担軽減のためにも、議員からの臨時議会請求の提出要件や出席要求など、ルールを決めていくことが必要だと思いました。



精華町議会(京都府)

テーマ「通年議会における議会改革、委員会における政策提言、予算決算常任委員会」

精華町議会では、年間スケジュールを議会側で決定することでした。議長に招集権があるため、議会と執行部との調整は事前にある程度必要だと感じました。

また、精華町議会は本市と同様に議会改革に熱い思いを持ちながら取り組まれていることが、質疑後の意見交換として行った討議を通してよく分かりました。

総務経済常任委員会



《報告書》

行政視察

1月23日 ▶ 1月25日

委員長の
ひとこと



鹿児島県庁

テーマ「庁舎の民間利用、地域の課題解決への取組」

鹿児島県庁18階の「かごゆいテラス」での取組は、所沢市役所8階の空きスペースでも応用できる可能性があるものと思われます。また、所沢市役所は、鹿児島県庁よりも最寄り駅に近い点においても優位性があると感じました。



鹿児島市(鹿児島県)

テーマ「官民連携プラットフォーム」

鹿児島市では、民間の知見を活用することで、よりよい行政サービスの提供を目指した「官民連携プラットフォーム」により、手ぶら登園やCO₂排出量削減、公民共創コーディネート業務などの実証実験が行われています。令和5年度に公民連携推進室を新設した本市としても、今後参考にすべき事業であると感じました。



久留米市(福岡県)

テーマ「株式会社ハイマート久留米との連携」

久留米市の事例は、ワルツビルのある本市にとって参考になりました。また、西鉄久留米駅とJR久留米駅の両駅間は、西鉄バスが1日1,000本通り、大動脈の役割を果たしています。地域公共交通である西鉄バスの存在が、ハイマート久留米の様々な事業の土壌作りとして機能し、町を挙げての連携が重要であると改めて痛感しました。



市民文教常任委員会



《会議録》



《報告書》

委員会審査

1月19日

所沢市における特別支援学級の充実について

参考人

共立女子大学家政学部児童学科
渋谷区教育委員会特別支援教育係
さかもと じょうじゅ
坂本 條樹さん



今、学校に求められているのは、
すべての子どもがそれぞれの必要な支援を受けて、一緒に学ぶこと

- 誰もが分かりやすい授業の工夫
- 個別の教育支援計画・指導計画
- ICTの活用や合理的配慮
- 障害特性の理解
- 通常の学級でできる支援策
…学級担任等に求められる

委員



保護者の希望には、「通常の学級で一緒に学ぶ指導」か「専門性のある指導」の両方があるが、それぞれのニーズへの対応は。



保護者の意向を尊重して、通常の学級か特別支援学級への通学を決定します。
科目によっては通常の学級で学習できる自閉症・情緒障害の児童生徒もいるため、それぞれの学級との交流も重視しています。

学校教育部

行政視察

1月24日



和光市立本町小学校
(埼玉県)

テーマ「つばさ学級（難聴特別支援学級）」

委員長の
ひとこと

本委員会では特別支援学級の充実をテーマに取り組んでいますが、本市では現状として、難聴特別支援学級は設置されていません。今回、授業の見学や、校長先生とのヒアリングにより、新たな認識を得ることができました。本市でもいくつかのニーズはあると考え、今後の取組に活かしていきたいと考えます。



政策討論会 2月3日

《当日の動画はコチラ》



『市民の声をどう政策につなげるか？ ～市民から議員になって～』

ファシリテーター



石本 亮三

初めて議員になって感じたこと、議会活動で直面した困難、1期目の議員だからできることなど、新人議員5人が自身の体験談を交えて意見を述べました。



前田 浩昭

イノベーション（革新）を起こすのは若者。若い世代の意見を市政に反映する仕組みづくりを提案していく。



花岡 健太

座長

車椅子ユーザーの視点で、建物などはもちろん、意識などのソフト面のバリアフリーの啓発活動を進めていく。



斎藤 由紀

副座長



長谷川礼奈

実現したい事業を研究し、実現に必要なことや反対意見を理解した上で、論理的に意見を述べていく。

政策実現のため、一般質問で取り上げるほか、スタンディング活動等で訴えていく。

防災・減災の推進に向け、防災士の資格を取得して豪雨対策・災害時要支援者対策に取り組んでいく。



大久保竜一

INTERVIEW No.34

せきぐち けんた 関口 絢太さん

2001年 東京生まれ 幼少期に所沢に移住 東所沢小学校、柳瀬中学校、國學院大學久我山高校卒業
 2020年 立教大学に進学。
 2023年 第99回箱根駅伝に初出場し、往路3区を走る。立教大学が55年ぶりに箱根駅伝出場（総合18位）
 2024年 第100回箱根駅伝に2年連続出場し、復路10区を走る。（区間3位、総合14位）
 大学卒業後はSGホールディングスに入社し、実業団として陸上競技に取り組む。

子どもの頃の思い出は

小さい頃から体を動かすことが好きで、小学校のマラソン大会は毎年優勝していました。5年生のときに親の勧めで本格的に陸上競技を始め、中学校では全国大会に出場しました。所沢航空記念公園は練習することも多くて、今でも時々ランニングするくらい思い入れのある場所です。

箱根駅伝にはどんな思いで臨みましたか

昨年11月に肺気胸はいききょうになってしまい、大学最後の箱根駅伝を一時は諦めようかと思いましたが、でも、チームのエースとして最後まで諦めたくなかったため、復路10区走者として出場しました。

任されたからには恥ずかしい走りではないという想いを胸に、9人がつないだたすきを受け取りました。10区は他の区間より長い距離を走るため、ラスト3キロメートルはとても苦しかったです。浴道から温かい声援をもらってゴールすることができました。

箱根駅伝という大舞台で、チームメイトに花を持たせてもらい、すごく嬉しかったですし、思い出に残る大会になりました。

今後の目標は

日本陸上競技選手権大会出場を目標にしています。日本選手権の大会記録を切れる自信はあるので、今は日本選手権大会に挑戦して、その後はニューイヤーマラソンでの活躍も目指していきたいです。また、海外の試合には積極的に参加したいです。所属するSGホールディングス陸上競技部には強い選手が多いので、日々刺激になりますし、練習も自由なやり方で、自分に合っていると思うので、さらにスピードを磨いていきたいです。

陸上を頑張っている子どもたちへのメッセージをお願いします

陸上競技に限らず、一つのことを頑張るのはすごく良いことだと思います。自分が楽しくてやりたいと思うことを、一生懸命やってほしいです。



写真提供/立教スポーツ

春

春の訪れと共に、心も身体も新たな活力を得る季節がやってきます。花が咲き、鳥がさえずり、自然が目覚める中で、私も新たな目標に取り組みます。（前田）

北海道生まれで昆虫好きの私。様々な昆虫との出会いが増える新緑の季節、早朝ウォーキング時はフィールド昆虫記モードです。（谷口）

季節の移り変わりの五月中旬。これから、梅雨入りとなり雨の日が増えてきます。気分が滅入ることのないように、いつも笑顔でいたいものです。（入沢）

広聴広報委員会

- ◎ 秋田 孝 松本 明信
- 石本 亮三 前田 浩昭
- 中井めぐみ 谷口 雅典
- 花岡 健太 亀山 恭子
- 長谷川礼奈 中 毅志
- 大久保竜一 入沢 豊

◎…委員長 ○…副委員長

所沢市議会

検索



次の定例会は6月3日（月曜）から開催予定です。

ところざわ市議会だよりは2月、5月、8月、11月の15日に発行。戸別配布でお届けしています。
 配布のお問い合わせは、所沢市シルバー人材センター ☎2928-8695 FAX2924-0630 まで。